

地域貢献への取り組み

社会貢献活動

琉球銀行は、社会貢献活動も地域金融機関にとっての重要な役割と考え、各地域での清掃活動や諸行事への参加、福祉や環境保全活動への助成など、さまざまな活動に取り組んでいます。

地域福祉への支援活動

平成21年11月、りゅうぎんユイメール助成会は、毎年開催している小規模作業所の自立支援イベント「ナイスハートバザールイン沖縄」に特別協賛するとともに、行員ボランティアも作業所の皆さまと一緒に、バザーを運営しました。

また、当行は、公益信託代理店として、社会福祉活動にかかわる法人および団体を助成する「宇流麻福祉基金」「源河朝明記念那覇市社会福祉基金」の運営にたずさわっています。

CSR(企業の社会的責任)活動

県内の小学生に対する金融教育の一環として、毎年、夏休み期間中に「りゅうぎんキッズスクール」を開催しています。

芸術文化支援活動

芸術・文化活動支援として、沖縄県内の若手工芸家の育成と伝統工芸である紅型を広く紹介することを目的に、りゅうぎん紅型デザインコンテストを毎年開催しています。第18回となる今年は、応募された多くの力作の中から、名越 早織さんの「黄金雨(ゴールデンシャワー)」が大賞に選ばれ、琉球銀行の2010年カレンダーの絵柄として採用されるほか、ティッシュやメモ帳の絵柄にも採用されます。



ナイスハートバザールイン沖縄



第7回 りゅうぎんキッズスクール



りゅうぎん紅型デザインコンテスト表彰式

※りゅうぎんユイメール助成会

「りゅうぎんユイメール助成会」は、平成5年に琉球銀行の創立45周年を記念して設立した基金です。毎年、役職員に募金を募り、さらに募金と同額を銀行が寄付することで基金を造成します。例えば、役職員から300万円の募金が集まった場合、銀行も300万円を拠出し、合計600万円を助成会の活動原資とする仕組みです。りゅうぎんユイメール助成会では、地域の福祉活動や環境保全活動を継続的に支援しており、設立からの助成実績は、281件、1億2,456万円となりました。(平成21年9月30日現在)